

(議長)

次に、町長及び教育長から行政報告の申し出がありましたので、これを許可致します。

(議長)

「町長」。

「町長」 (行政報告)

おはようございます。

まず、寄付採納について、ご報告申し上げます。

始めに、令和元年6月12日、町内の事業者様より江差町の子どもたちのためにと匿名で100万円のご寄付がございました。

ご寄付の用途につきましては、中学校の楽器や運動器具購入の財源とさせていただくこととしており、本定例会に補正予算として提案しているところでございます。

次に、令和元年6月25日、江差町字本町132番地、道南うみ街信用金庫理事長、藤谷直久様より、地域住民の皆様への感謝の気持ちとして、江差産道南杉木製ベンチ、一脚のご寄贈がありました。ご寄贈頂きました木製ベンチにつきましては、昨年引き続き、旧檜山爾志郡役所の前庭に設置しており、観光客など訪れた方々に利用して頂いております。

次に、令和元年7月25日、江差町字水堀町6番地2、株式会社ユーラス、江差風力代表取締役高瀬達秀様より、現金190万円のご寄付がございました。同社は、各発電所がある全国の自治体に、地域振興のためにと寄付を行っており、当町も平成27年度から毎年ご寄付を頂いております。ご寄付の用途につきましては、町道姥神中歌線道路照明のLED化の財源とさせて頂くこととしており、本定例会に補正予算として提案しているところでございます。

最後に、令和元年8月20日及び同月23日、函館市五稜郭町31番地3、北海道新聞函館支社、支社長二階堂敏文様より、児童の情操教育の一環として、絵本「ぶんちゃんのおうけん」4冊のご寄贈がありました。ご寄贈頂きました絵本につきましては、早速、保育園と幼稚園で活用させて頂いております。

以上のご寄付がありましたことをご報告申し上げますとともに、改めてご厚志に厚くお礼申し上げ、私からの行政報告を終わらせて頂きます。

(議長)

「教育長」。

「教育長」 (行政報告)

おはようございます。

(「おはようございます」の声)

「教育長」(行政報告)

令和2年度、公立高等学校適正配置計画決定に伴う、北海道江差高等学校の間口について、ご報告を申し上げます。

既に、新聞などで報道されておりますが、9月3日に開催した北海道教育委員会において、令和2年度公立高等学校配置計画が決定致しました。令和元年度の間口は、3間口で生徒募集したところ、最終的な入学者が77名となり、3間口維持のために必要な生徒数81名を下回り、現1年生は、2学級編制になったところであります。このため、令和2年度の生徒募集間口数が、2間口として公立高等学校配置計画に示されることが懸念されたことから、関係町の上ノ国、厚沢部、乙部町と連携し、町長と私が代表して、4月に北海道教育委員会に出向き、道教委、佐藤教育長に対し、江差高校の3間口維持について、要望をしたところであり、今回、要望に沿い、3間口維持で生徒募集することに決定したところでございます。

今後は、江差高校関係者や各町と連携し、学校説明会や進路指導などをおして、同校の教育活動の特色や成果について、丁寧な説明を行うなど、入学者数が3間口維持出来るよう、対応して参りますのでご理解願います。

以上、報告致します。

(議長)

以上で、行政報告を終わります。